

シーリング材とセブンスの相性

露出タイプ シーリング材の上へセブンスを塗装しないことが最善です。

シール目地部からの浸水はセブンスで止められません。

面防水としてシーリングの上にも塗装したい。
シーリング材の上を養生し塗装することも大変
今まで問題発生がなかった。



シール上に塗装する場合、現在まで不具合の発生が少ない
アクリルウレタンシーリング(コニシ AU-2)がお勧めです。

シーリング材の伸び率が仕上げ材より大きいため、皺、ひび割れを発生させる場合があります。
また、希にシーリング在中の可塑剤移行による不具合発生もあります。

- ・ 変性シリコーンシーリング(NBタイプを含む)、ポリサルファイド系シーリング等、露出仕様のシーリング材は、その上に塗装しない。
- ・ ポリウレタンシーリング材は、透明露出性には不向きなため、その上に着色塗装をし隠蔽することが基本です。透明なセブンスは塗装に不向きです。
- ・ 動きが大きく、幅広なワーキングジョイントには、アクリルウレタンシーリングの上でもセブンス塗装はしないでください。
- ・ 変性シリコーンシーリングを既に打ち返られている場合、可塑剤にじみ防止プライマー(セブンファンデクリア I 1kg缶)使用可能です。

